

士
脩身訓範

卷三



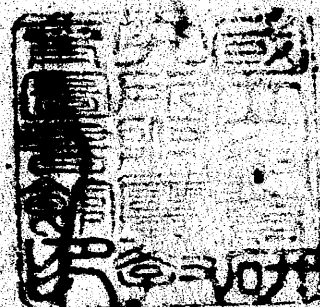


訓範卷三

子ノ道

東京 土岐政孝 述

父母我ヲ生ミ、我ヲ長ジ、我ヲ愛シ、我ヲ教フ、其恩
徳天地ト同ジ、人ノ子タル者ハ、須十分ノ孝順十
分ノ孝養ヲ致スベシ、孝行トハ、父母ヲ親愛恭敬
スル謂ニシテ、終身撫育ノ恩、教養ノ徳ヲ忘レザ
ルニ在リ、父母ヲ養フニ、志ヲ養フト、體ヲ養フト
ノニアリ、志ヲ養フトハ、萬事父母ノ心ニ從ヒテ



逆ラハズ、常ニ其心志ヲ怡悦セシメテ、憂苦ノ念
ヲ生ゼザラシムルヲイヒ、體ヲ養フトハ、父母ノ
身體口腹ヲ養フコトニシテ、滋味佳穀都ベテ父
母ノ好ム物ヲ調シ、四時ノ衣服モ輕暖ナル物ヲ
進メ、居所寢所ヲ安カラシメ、冬ハ温ニ夏ハ涼シ
クシ、其他身ニ屬スル器物等、總ベテ事ノ缺ケザ
ルヤウニ備フルヲイフ、但人ニハ應分ノ家計ア
レバ、必スモ奢侈ヲ事トスルニアラズ、只己ノ力
ヲ盡シテ供奉スベシ、衣服ノ新シキ、飲食ノ美ナ
ル者ヲ得レバ、先々父母ニ獻ジテ、其用ニ供センコ

トヲ願ヒ、父母命アリテ我ニ賜ハズ、拜シテ之ヲ
受クベシ、決シテ己ヲ先ニシ、父母ヲ後ニスルコ
ト勿レ、若シ父母自物ヲ賜フコトアラバ、假令己ガ
欲セザル物ナリト雖、快ク之ヲ受クベシ、父母ニ
對スルニハ、氣色ヲ怡バシメ、言語ヲ和ニシ、嚴格
ニ過ギテ其真情ヲ失フベカラズ、父母召セバ唯
シテ起チ、手ニ業ヲ執レバ之ヲ棄テ、或ハ已ニ寢
ニ就クト雖、必起チテ之ニ趨クベシ、父母命ジテ
言ヲ人ニ傳ヘシメバ、速ニ其事ヲ辦ジ、歸リテ必
詳ニ復命スベシ、凡事必々父母ニ乞ヒテ指教ヲ受

ク、而シテ後ニ之ヲ行フベシ、又父母命シテ事ヲ
セシメバ、必、鄭重ニ從事スベシ、獨斷專行ハ恭敬
ノ道ニアラズ、少年輩動モスレバ、老人長者ノ言
ヲ輕侮シ、概シテ之ヲ迂濶ナリトシテ、耳ニ入レ
ザル者アリ、是、大ナル過ナリ、老成ノ人ハ、多少ノ
辛苦艱難ヲ閱歷シテ、其言フ所實驗ニ出ヅル者
多シ、絮煩ヲ厭ヒテ、輕シク詆排スベカラズ、或ハ
老年ノ後、少シク支離ノ言アリト雖、之ヲ笑フベ
カラズ、父母若、我ヲ尤ムルトキハ、敬シテ之ヲ承
ケ、敢ヘテ抗對セズ、顔色ヲ和ゲテ其罪ヲ謝スベ

シ、假令我ニ理アリト雖、抗論抵爭スベキニアラ
ズ、況ヤ吾ガ非ナルニ於テヤ、若、父母ノ身ニ過
アラバ、顔色辭氣ヲ和ゲテ、徐ニ利害得失ヲ述ベ、
誠意ヲ盡シテ、善ニ遷ランコトヲ冀フベシ、疾言
激語シテ、譴責ノ態ヲスベカラズ、世ニ不孝子ハ、
父母ヲ諫メテ聽カザレバ、他人ニ向ヒテ其頑梗
ヲ説ク者アリ、聞ク者誰カ其子ノ識見ヲ稱セン
ヤ、父母漸、老境ニ至ラバ、尤、之ヲ愛護セズバアル
ベカラズ、他人ノ老羸疾病ナドノ如キ、言ハズシ
テ可ナル事ハ、成ルベキハ告ゲザルヲ善シトス、

我ニ於テハ關心ナシト雖、大ニ老人ノ心ヲ傷マ
シムル者ナリ、概、高年ノ人ハ、作爲嬰孺ノ如クナ
ル者ナレバ、其意ニ適從シテ歡ヲ盡スベシ、父母
若疾アラバ、必、親、側ニ侍シ、痛キ處ハ之ヲ撫摩シ、
痒キ處ハ之ヲ爬搔シ、良醫ヲ請ヒテ診視セシメ、
湯藥、飲食殊ニ心ヲ用キ、日夜看護シテ、毫モ倦怠
ノ色ヲ見ハスコト勿レ、凡、農工商賈ヨリ、官吏軍
伍ニ至ルマデ、皆各其職業アリテ、或ハ數年侍養
ヲ缺ク者アリ、或ハ旦夕相見ルト雖、侍養ノ道、心
ノ如クニ盡シ難キ者アリ、然レドモ其中心ハ、常

ニ愛慕恭敬シ、吾ガ身ノ多事ヲ辭トシテ、孝行ヲ
怠ルコト勿レ、父母若、遠方ニ在サバ、屢書信ヲ致
シテ安否ヲ問ヒ、故園ノ美味ハ之ヲ寄セ、教訓ノ
言ハ篤ク佩服シ、常ニ父母ノ側ニ在ルガ如クス
ベシ、已、父母ノ膝下ヲ離レテ異郷ニ在リトモ、亦
此心ヲ以テ奉事スベシ、父母在セバ遠ク遊バズ
トイヘド、人ノ生計、職務、學問、事業等ニヨリテハ、
遠ク他方ニ赴カザルコトヲ得ズ、只、身ニ遠近ノ
異アリト雖、其心ニ於テハ、頃刻モ親ノ側ヲ離ル
ベカラズ、無賴ノ子弟、宦學ヲ以テ口實トシ、江湖

ニ漫遊シテ、椿萱ノ心ヲ勞セシムルガ如キハ、倫
常ニ乖戾スルコト甚大ナリ、孝行ノ終ハ、身ヲ立
テ家ヲ興シ、名ヲ後世ニ揚グルニ在レバ、身體髮
膚ヲ大切ニシテ、毀傷疾病ニ罹ラヌヤウニ心掛
ケ、學業ニ黽勉シテ、其身ノ發達ヲ願フベシ、其身
發達シ、其家繁昌スルニ至ラバ、益々父母ヲ愛戴シ、
十分ノ歡樂、十分ノ悅豫ヲ盡サシムベシ、抑、孝道
ハ、父母生存ノ間ノミニ止マラス、父母歿シテ後
終ヲ慎ミテ厚ク葬リ、遠ヲ追ヒテ時節ノ祭ヲ怠
ラズ、其墓ニ展シ、其靈ヲ慰メテ、終身忘ル、コト

ナカルベシ、父母ノ用キタル所ノ物ハ、價ノ輕重
ヲ論ゼズ、必、愛惜シテ亡失スルコト勿レ、殊ニ其
遺愛物ハ、最重護スベシ、慈母ノ手ヅカラ製シテ
賜ヒタル衣服ノ如キハ、針線裁縫ノ勞ヲ憶ヒテ、
之ヲ愛惜護持スベシ、假令親ハ親ノ道ヲ盡サバ
ルチトアリトモ、子ハ子ノ道ヲ盡サズバアルベ
カラズ、況ヤ生長ノ後、往往妻子ノ愛ニ溺レテ、其
父母ヲ薄クスル者ヲヤ、是恩德ヲ知ラザル者ト
謂フベシ、父母ニ奉ズル心ヲ以テ、祖父母ニ奉ジ、
祖宗累代ノ靈ヲ崇敬シテ、死ニ事フルコト、生ニ

事フルガ如ク、亡ニ事フルコト、存ニ事フルガ如クナルベキナリ、

兄弟ノ道

胞胎ヲ同ジクシ、枝葉ヲ同ジクシ、均シク一體ノ血脉ヲ受ケテ、長ク相離ルベカラザル者ハ、兄弟ナリ、怡怡トシテ和ラギ、雍雍トシテ集マリ、美アレバ必譲リ、業アレバ必傳ヘ、善アレバ必教ヘ、過アレバ必告ゲ、艱難相救ヒ、困窮相恤ミ、友愛ノ至情終始變ズルコトナカルベシ、故ニ一貧一富、富者貧ヲ濟ヒ、一貴一賤、貴者賤ヲ育フトテ、兄弟中

一人貧シク一人富マバ、富メル者、財物ヲ以テ貧シキ者ニ分テ與ヘ、一人貴ク一人賤シキトキハ、貴キ者、俸祿ノ餘ヲ以テ賤シキ者ヲ養育スベシ、富貴ニシテ貧賤ヲ濟恤スル念ナク、貧賤ニシテ富貴ヲ嫉妬スルガ若キハ、共ニ兄弟ノ道ニアラズ、本是、同根ノ生ナレバ、互ニ相扶持スルハ、則我ガ身ヲ扶持スルナリ、其幼少ニ當リテハ、出入相伴ヒ、遊戲相與ニシ、起卧ヲ俱ニシ、飲食ヲ俱ニス、其親情極メテ密ナリト雖モ、成長ノ後産ヲ分テ、居ヲ異ニシ、各一家ヲ立ツルニ至リテハ、往往疎遠

ニ屬スル者ナリ、此輩少時父母ノ側ニ在リテ、膝
下ノ歡ヲ同ジクセシコトヲ回想セバ、軋轢ノ念
頓ニ銷ズメシ、人ハ兄弟姉妹ノ多キホド樂シキ
者ハナシ、吉凶相會シ、勞ヲ厭ハズ、財ヲ惜マズ、兄
喜ベバ弟モ亦喜ビ、弟憂フレバ兄モ亦憂ヒ、相爲
ニ謀ルコト、同身一體ノ如シ、均シク是兄弟ナリ、
然レドモ兄ハ弟ヨリモ長シタル者ナレバ、父母
ノ教訓ヲ蒙ルコト最早シ、故ニ已ガ行ヲ正シク
シテ、弟ニ軌範ヲ示シ、務メテ之ヲ善ニ導クベシ、
長者強梗ナレバ幼者從順ナラズ、長者遊惰ナレ

バ幼者放蕩ナリ、長者詐譎奸猾ノ行ヲスレバ、幼
者騙瞞邪曲ノ事ヲナス、人ノ兄タル者慎マズバ
アルベカラズ、又弟ハ兄ヨリ幼ニシテ、萬事兄ニ
讓ルベキ者ナレバ、善ク之ヲ愛敬シテ侮慢スベ
カラズ、殊ニ父母早ク歿シテ、兄ノ教育ヲ蒙ルガ
如キハ、其恩最深カルベシ、又兄弟ノ姉妹ニ於ケ
ルモ、親愛ノ情ハ毫モ異ナルコトナク、兄ノ妹ニ
對スルハ、弟ニ對スルガ如ク、弟ノ姉ニ對スルハ、
兄ニ對スルガ如ク、其間自剛柔ノ差アレドモ、畢
竟相愛シ相敬スル念ハ、同一ナルベシ、又兄弟ニ

モ前母ノ子アリ、後母ノ子アリ、嫡母ノ生メル者アリ、庶母ノ生メル者アリト雖、皆是同氣連枝ノ者ナレバ、決シテ親疎輕重ヲスベカラザルナリ、

夫ノ道

夫婦ハ人倫ノ大本ニシテ、生齒繁殖ノ本ナレバ、之ヲ輕忽ニスベカラズ、其初婚ヲ議スルニ於テ、尤之ヲ慎重ニズベシ、妻ヲ娶ルハ宜シク賢ヲ擇ブベク、閥閥ノ高キ、資産ノ厚キヲ欲シ、或ハ徒ニ容貌ノ佳麗ナルヲ求ノテ、心術行狀ノ如何ヲ察セザルハ、皆其道ニアラズ、既ニ婚姻ヲ結ビ之ヲ

迎ヘテ後ハ、善ク之ヲ愛恤教訓シテ、善良ノ性ヲ全クセシムベシ、妻ヲ教フルハ初來ニ在リ、餘リニ愛情ニ流レテ閨門ノ中治マラズ、他日其非ヲ悔イテ矯正セント欲ストモ、復得ベカラズ、夫ノ妻ニ於ケル、固ヨリ君臣ノ如キ懸隔アルニアラザレバ、其妻ヲ遇スルコト、婢僕ノ如クナルベカラズ、只、女ハ柔ニシテ男ハ剛ナル者ナリ、且夫ハ一家ヲ總理シテ、外事ニ關係スル者ナレバ、妻ハ固ヨリ夫ニ一着ヲ讓ルベキ者ナリ、中品以上ノ人ハ、夫婦ノ禮節モ自正シケレドモ、卑賤ノ輩ニ

至リテハ、夫ノ妻ヲ處スルコト、犬馬ニ異ナラズ、
其甚シキハ、已_レ怠惰ニシテ妻ノ憂愁ヲ顧リミズ、
貧窶ヲ名トシテ、恣ニ妻ノ奩具ヲ典賣シ、徃々妻
ヲシテ生計ニ苦ムノ嘆ヲ發セシムルニ至ル、原
來男子タル者學成リ業遂ゲテ、身家ヲ成立シテ
ノ後ニアラザレバ、妄ニ婚姻ヲ議スベキ者ニア
ラズ、既ニ妻ヲ養フベキ資産ヲ具シテ之ヲ迎へ、
他日不幸ニシテ喪敗ニ逢フコトアリトモ、是ハ
所謂豫定スベカラザル者ナレバ、素ヨリ終身ノ
安穩ヲ待テテ、後ニセヨトイフニハアラザレド

モ、初ヨリ妻子ヲ養フベキ計ナキ者、草卒ニ結婚
シ、幾モナクシテ互ニ不和ヲ生ジ、偕老ノ道ヲ終
ヘザル者、比比之アリ、是實ニ男子ノ深ク愧ヅベ
キ所ナラズヤ、此ノ如キ者ハ夫タル道ヲ知ラザ
ル者トイブベキナリ、

父ノ道

人ノ父トナリテハ、其子ヲ養育教訓スル責ヲ缺
クベカラズ、之ヲ養フニ慈ヲ以テシ、之ヲ教フル
ニ嚴ヲ以テス、若_レ慈ニ過ギ愛ニ溺レテ、嚴肅ノ教
ヲ缺クトキハ、其子放慢ニシテ、終ニ之ヲ約束ス

ベカラズ、慈ハ愛養ノ實心ニシテ、小兒ノ身體健全ナランコトヲ願ヒ、飲食、衣服、起居、運動等ノ事ニ注意スルヲイフ、幼時多病ナレバ、成長ノ後亦健強ナルコト能ハズ、故ニ孩提ノ中ニ於テ、深ク之ヲ愛護シ、務メテ風霜寒暑ノ害ヲ避ケ、常ニ小兒ノ心身ヲシテ、快豁舒暢ナラシムベシ、教訓ニ二アリ、一ハ其善性ヲ開導シ、一ハ其智能ヲ啓發スルニ在リ、先、其善性ヲ開導セ、ニハ、父タル者身ヲ以テ率先シ、自其言行ヲ方正ニセズバアルベカラズ、父ノ言行方正ナラザルトキハ、之ヲ教

フルニ善書良籍ヲ以テストモ、以テ其子ノ眞性ヲ養成シ難シ、已正シクシテ後、其子ニ責ムルニ善道ヲ以テシ、人ヲ愛シ、物ヲ恤ミ、禮節ヲ重ジ、廉耻ヲ貴ビ、信實ニシテ詐譌ニ遠ザカルナド、古今ノ嘉言善行ヲ話說シテ、知ラズ識ラズ其徳ヲ修養セシメ、其子ノ言行善良ナラバ之ヲ獎勵シ、不善アラバ小事ナリトモ、之ヲ寛假スベカラズ、必、嚴ニ之ヲ督過シテ改遷セシムベシ、養ヒテ教ヘザルハ父ノ過ナリトイヒ、又親トシテ子ヲ教ヘザルハ、子ヲ憎ムニ均シトテ、徒ニ姑息ニ流レテ

教訓ヲ怠ルトキハ、之ヲ真ノ慈愛トイフベカラ
ズ、己ニ其善性ヲ開導シ、又之ガ智能ヲ啓發スル
ハ、之ニ讀書學問ヲ授クルニ在リ、學問ニ大小ノ
分アリ、通常専門ノ別アリト雖、到底其子ノ性質
ヲ觀察シテ、其適スベキ道ニ入ラシムルヲ善シ
トス、譬ヘバ栽培ヲ好ム者ニハ農學ヲ修メシメ、
會計ニ敏ナル者ニハ商法ヲ修メシメ、技藝ニ巧
ナル者ニハ工業ヲ修メシメ、理論ニ長ゼル者ニ
ハ法律ヲ修メシムルガ如シ、專一藝ヲ守ラバ、大
ナルトキハ以テ富貴ヲ致スベク、小ナリトモ以

テ飢寒ヲ免ルベシ、若其子ヲ強ヒテ、己ガ欲スル
所ニ入ラシメントスルトキハ、教フル者モ徒ラニ
勞シ、學ブ者モ亦徒ラニ勞セン、將、何ノ益カアラシ、
抑、子女ヲ教育スルコトノ貴キコト、實ニ大士リ、
子ニ黃金滿籩ヲ遺サンヨリ、一經ヲ教フルニ如
カズ、良田萬頃ハ、薄藝ノ身ニ隨フニ如カズトテ、
富盛ノ家、資産ノ多ヲ負ミ、貴官ノ人、爵祿ノ高キ
ヲ恃ミテ、子ヲ教ヘズ、驕奢放縱ナラシメバ、身ヲ
滅シ、家ヲ傾ケンコト、其易キモヲ燎々ガ如シ、之
ヲ訓フルニ道ヲ以テシ、之ニ教フルニ藝ヲ以テ

スルハ、多ク金銀財寶ヲ與フルニ勝レルコト、萬
萬ナリ、サリトテ財産、田園ハ、子孫ニ譲ルベキ者
ニアラズトイフニハアラス、其家ノ所有ハ素ヨ
リ之ヲ讓與スベシ、只是ノミニシテ教訓ナキト
キハ、遂ニ之ヲ繁滋セシメザルノミナラズ、之ヲ
失墜センコトヲ恐レテナリ、其子學富コ才裕ナ
ラバ、他日果シテ自能ク成立スベシ、父已ニ其子
ヲ學ニ就カシムレバ、已ハ復、教訓ノ責ナシトイ
フベカラズ、第一ニ良師ヲ擇ビテ之ニ從ハシメ、
時ニ之ヲ膝下ニ招キテ、溫習反復セシメ、勤ムレ

バ之ヲ獎賞シ、怠レバ之ヲ督責シ、之ヲ鼓舞作興
シテ、學ニ倦ム念ヲ生ゼシムルコト勿レ、已ニ良
師ヲ擇ビテ之ヲ教ヘ、又隨ヒテ之ガ交友ヲ察セ
ズバアルベカラズ、血氣未、定マラス、思慮未、周カ
ラザルニ當リテ、若、惡友ニ交ラシメバ、大碍ヲ致
スマシ、故ニ子ノ爲ニ朋友ノ良否ヲ擇ブモ、亦父
ノ任ナリ、以上、述ブル所ノ外、猶父ノ心得ベキ事
ヲ縷述センニ、人ノ子アル者、多ク嬰孺ノ時ニ於
テハ、愛シテ其醜ヲ忘レ、其求ムル所ヲ恣ニシ、其
スル所ヲ恣ニシ、彼、小ナレバ未、責ムベカラズト

テ、姑息ニ流レ、日ニ漸シ、月ニ浸シテ、其惡ヲ養成ス、殊ニ愛憎ノ私ハ、多ク母氏ヨリ先ニスル者ナレバ、其父之ヲ察シ、子幼ナリトテ愛ニ偏スルコトナク、子壯ナリトテ愛ヲ薄クスルコト勿レ、家ニ數子アラバ、其愛ヲ均シクシ、衣服、飲食皆齊等ナランコトヲ要ス、愛憎ノ偏ハ兄弟不和ノ基ナリ、男子漸、成長シ、當ニ身家ヲ經營スル時至ラバ、進退去就、概其心ニ任セテ、獨立自治ノ精神ヲ養フベシ、子ノ爲ニ婚ヲ議スルニ、親ノ用心ニ過ギテ、大ニ子女ノ望ヲ傷フ者アリ、殊ニ男女幼少ノ

時ニ於テ、之ガ豫約ヲ定ムルガ如キハ、極メテ宜シカラズ、富貴盛衰、變遷常ナラズ、男女ノ賢否、成長ニ隨ヒテ變ズ、或ハ昔富ミテ今ハ貧シク、或ハ昔貴クシテ今ハ賤シク、或ハ議セシ所ノ壻、流蕩不肖、或ハ議セシ所ノ女、狠戾不檢ニシテ、徃徃前約ニ從ヒ難キコトアリ、假令其品位前日ノ如クナリトモ、或ハ子女ノ冀フ所ニ合ハザルトキハ、亦之ヲ全クシ難シ、父高年ニシテ營幹ヲ謝シ、子ニ財産ヲ分給スルコトアラバ、之ヲ處スルニ偏曲ナルベシ、若、暗ニ厚薄輕重アラバ、他日爭論

起サハルコトヲ得ズ、殊ニ遺囑ノ如キハ公平
ニシテ明確ナルヲ貴ブ、其子平常ノ教育ニヨリ
テ、互ニ相推譲スル美德アラバ、固ヨリ遺囑ノ如
何ニ管セズト雖、若其争訟アランコトヲ慮ラバ、
必豫其文ヲ作ルベシ、風燭ノ常ナラザルヲ知ラ
ズシテ、因循決セズ、疾病危篤、口言フコト能ハザ
ルニ及ビ、恨ヲ飲ミテ死スル者多シ、世人或ハ云
ク、遺囑ニ汲汲タルガ如キハ抑未ナリト、人ハ祖
宗ノ靈ニヨリテ承繼スル者ナレバ、後世ヲ慮ル
ハ已一人ノ爲ニアラズ、故ニ其財産ヲ分給シ、胤

孫ノ無事ナランコトヲ希フハ、即其祖宗ヲ重バ
ルナリ、人ノ父トナリテ、一家ニ幹タル者、慎ミテ
忽諸スルコト勿レ、

親族ノ道

同宗親族ハ相輯睦スベクシテ、相驕傲スベカラ
ズ、輯睦ノ要ニアリ、尊ヲ尊トシ、老ヲ老トシ、賢ヲ
賢トスルニテ、尊トハ名分ノ尊行ニ屬スル者ニ
シテ、伯叔父母ノ如キ、我ヨリ長上ナル者ナレバ、
恭順謙遜シテ、無禮ナルコト勿レ、老トハ分屬ノ
我ヨリ卑キ者ニテモ、其年齒ノ衆ニ邁エタル者

ナレバ篤ク之ヲ扶持保護シテ、事フルニ高年ノ
禮ヲ以テスベシ、賢トハ德行アル族彦ニシテ、一
門ノ損幹ナレバ、之ニ親炙シ、之ヲ景仰シテ、每事
倣ヒ法リ、分ヲ論ゼズ、年ヲ較セズ、重ク之ヲ敬戴
スベシ、三要ノ外、又四務アリ、幼弱ヲ矜ミ、孤寡ヲ
恤ミ、窘急ヲ周ヒ、忿競ヲ解クニテ、幼者ハ年推ク
弱者ハ勢鮮クシテ、人ノ欺キ易キ者ナレバ、力ヲ
盡シテ之ヲ保護スベシ、鰥寡孤獨ハ告グル所ナ
キ、者ナレバ、疾病事故ハイフニ及バズ、常ニ之ヲ
恤ミテ、其便宜ヲ謀ルベシ、衣食窘急生計無聊ナ

ル者ハ、宜シク已ヲ量リ、彼ヲ量リ、眞實ニ之ヲ救
助スベシ、是同族ノ本分ナレバ、素ヨリ吾ガ心ヲ
盡セバ可ナリ、必シモ人ノ知ランコトヲ求ムベ
カラズ、亦其報ヲ望ムベカラズ、族人和セズシテ、
互ニ争競スルコトアラバ、已レ其間ニ居リ、之ヲ勸
解シテ無事ニ歸セシムベシ、此ヲ四務トイフ、宗
族固ヨリ親疎アリト雖、之ヲ他人ニ比スレバ、實
ニ昆弟ノ如シ、鄉黨隣里猶且ッ相助クル道アリ、況
ヤ一家一門ノ人ニシテ、遠近ヲ論ジ、厚薄ヲ用キ
ル、之ヲ倫理ニ合スル者トイハンヤ、

師弟ノ道

凡人ノ師トナル者ハ、人ヲ教フル責任アルガ故ニ、各其道ニ通曉セズバアルベカラズ、人ノ病ハ好ミテ人ノ師トナルニ在リトテ、已レ學未成ラズ、業未遂グズシテ、自大ニシ、人ノ師トナラント欲スル者ハ、啗ニ謗ヲ其身ニ來スノミナラズ、人ノ子弟ヲ賊フコト多シ、人ノ疑義アルニ、已レ未明ナラズシテ、示スニ膚淺ノ説ヲ以テスルトキハ、聽ク者識アラバ、我ヲ笑フベク、來リテ益ヲ求ムル者ナラバ、疑團解スベカラズ、其臆説妄議、彼ノ先

入主トナリテ、大ニ子弟ノ心術知識ヲ謬惑セシムルニ至ルベシ、官饗ニ在リテ教授スル者ハ、人ノ師表トナルベキ、公認ヲ得タル者ナレバ、姑之ヲ論ゼズ、家塾ヲ開キテ、門生ヲ聚ムル者ノ如キハ、最モ自戒ムベシ、抑、師道ノ重キコト、人ノ父母ニアギ、童男童女ヲ薰陶シテ、其適從スル所ヲ知ラシムル者ナレバ、學術技藝ハイフニ及バズ、其品行ヲ檢束スルコト、常人ヨリハ最モ勤嚴ナルベシ、若、吾ハ學藝ヲダニ授クレバ、品行ハ管セズトイフ、其門中入ル子弟皆化シテ、放蕩無賴トナル

ベシ、是、豈師道ヲ盡スモノトイハンヤ、教育ノ方
ニハ自順序アリ、程度アリ、之ヲ教フル其高下ニ
隨ヒテ告語シ、小ヨリ大ニ入リ、粗ヨリ細ニ入リ、
以テ漸漸ニ其奥ヲ授クベシ、何ノ道ニテモ之ヲ
教フルニハ、一己ノ偏見ヲ以テ、他ヲ強合セシム
ベカラズ、譬ヘバ字ヲ書キ、畫ヲ寫スガ如キ、書ニ
ハ自書法アリ、畫ニハ自畫式アリ、妙處韻致ハ人
ノ資稟ニヨリテ、自得シ來ル者ナレバ、之ヲ羈束
シテ、一律ニ制縛スベカラズ、是、門人ノ才識ヲ暢
達セシムル道ナリ、固陋ナル師ハ、我が門人ノ我

ヨリ上ニ出デシコトヲ諱ミ、往往才華ノ發達ヲ
妨グル者アリ、極メテ笑フマキコトナラズヤ、我
ガ積年ノ蘊積ヲ傾ケテ之ヲ教授シ、更ニ血氣壯
盛ナル青年輩ヲシテ、一層ノ工夫ヲ凝ラサシメ、
以テ大ニ其道ノ進步アランコトヲ願フコソ、真
ニ人ノ師トナル心情ナルベケレ、故ニ人ノ師タ
ル者ハ、其心ヲ公正ニシテ、惟門人ノ上達ニ注意
スベシ、故ニ富家ノ子ナリト雖、其學進マザレバ、
妄ニ等ヲ蹴エシムベカラズ、貧戸ノ兒ナリト雖、
其學進マバ、益之ヲ高等ニ導クベシ、只、其學ノ進

歩ニヨリテ、之ガ教法ヲ施サンコトヲ要スベシ、
門人ノ貴賤貧富ヲ計ルハ、極メテ賤ムベキコト
ナリ、近來師弟ノ情極メテ薄ク、相遇スルコト商
賈ノ如ク、師ハ束脩ノ爲ニ其學ヲ賣リ、弟ハ束脩
ヲ以テ其學ヲ買フ、故ニ教授ノ間ハ、之ニ師事ス
ト雖、一旦其門ヲ謝シ去レバ、復、道路ノ人ニ異ナ
ラズ、其甚シキハ他人ト語ルニ、師ノ淺學ヲ誹議
スルニ至ル、惡、是何ノ心ゾヤ、假令其學術、他日其
師ニ軼駕ストモ、決レテ之ヲ輕侮スベキニアラ
ズ、況ヤ我が學未、熟達セザルニ於テヲヤ、師ハ已

カ知ラザル所ヲ教ヘ、已ガ至ラザル所ヲ達セシ
ムル人ナレバ、身地ノ高下年輩ノ老壯ニ拘ルモ
ノニアラズ、如何ナル貧賤ノ人ナリトモ、亦已ヨ
リ弱年ノ人ナリトモ、道ヲ聞クコト我ヨリ先ナ
ル者ハ、則、我が師ナレバ、之ヲ尊ミ、之ヲ敬スベシ、
夫、指授ハ師ノ功ナリ、規戒ハ朋友ノ任ナリ、意ヲ
決シテ往クハ已ガ、力ヲ用ヰルベク、他人ヲ仰ギ
難シトイヒテ、如何ナル明師ニ就キ、良友ニ交ル
トモ、已ガ心ニ勇進敢爲ノ氣象ナキトキハ、其學
業成就スベキ道ナシ、故ニ弟子タル者、師ニ質問

シ、友ニ討論シ而シテ其道ヲ講究スルト、其業ヲ
精研スルトハ、已ガ心ヲ恃ミテ猛進シ、以テ父兄
ノ財ヲ散ジテ就學セシムル恩ト、師表ノ力ヲ盡
シテ提導スル徳トニ報酬スベキナリ、

朋友ノ道

朋友相交ル道ハ、相益シ、相助クルノ二ノ者ニ在
リ、相益ストハ道德ヲ勵マシ、善ヲ責メ、惡ヲ戒メ、
過失ヲ規シ、智識學藝ヲ交換スルヲイヒ、相助ク
トハ、貧窮相恤ミ、患難相濟ヒ、疾病相憂フルヲイ
フ、此二ノ者ヲ全クスルヲ益友トイヒ、此二ノ者

ヲ亡フヲ損友トイフ、故ニ背ニ誅毀スルコトナ
ク、面ニ諂佞スルコトナク、愛スルニ情ヲ以テシ
テ物ヲ以テセズ、過失ヲ規スコト、醫ノ病ヲ療ス
ルガ如クスベシ、醫ハ誠ニ病者ヲ愛スルガ爲ニ、
其體ヲ傷ツケ、其口ヲ苦マレム、友人誠ニ友人ヲ
愛セバ、亦其耳ニ逆ヒ、額ヲ蹙ムルヲ厭ハズ忠告
スベシ、朋友過譽ノ害ハ、仇人過譽ノ害ヨリモ大
ナリ、如何トナレバ、友人我ヲ譽ムレバ、我或ハ矜
心ヲ生ジ、仇人我ヲ訾レバ、我或ハ省察ヲ加フレ
バナリ、世ニ友ナケレバ、天ノ日ナキガ如ク、身ノ

目ナキガ如シトイヘルモ畢竟互ニ益スル所アレバナリ、若徒ニ面従背誦スルコトアラバ、何ゾ朋友ヲ須タンヤ、彼ノ善我ヨリ長ゼバ、我之ヲ效習シ、我が善彼ヨリ長ゼバ、我之ヲ教化シ、兩者互ニ資ケテ後、真ニ朋友ノ益ヲ收ムベシ、若彼ノ善以テ效習スルニ足ラズ、彼ノ不善以テ改化スベカラズバ、何ゾ終日遊譚シテ、徒ニ光陰ヲ費ス者ニ異ナラン、無益ノ友ハ時ヲ偷ム盗ナリ、時ヲ偷ム損ハ、財ヲ偷ムヨリ甚シ、財ハ復、積ムベキモ、時ハ則、否ラズ、此ノ如キ友ハ交ラズシテ可ナリ、故

ニ交友ノ先ハ宜シク察スベク、交友ノ後ハ宜シク信ズベシトテ、其初ニ之ヲ察セザルトキハ、往往悔アリ、既ニ其益友ナルコトヲ察シテ、之ト交ヲ定メバ、互ニ相信愛シテ、嫌疑ナキヲ善シトス、君子ノ交ハ合ヒ難ク、小人ノ交ハ合ヒ易シ、合ヒ難キ者ハ散ジ難ク、合ヒ易キ者ハ散ジ易シ、テ、君子ハ妄ニ訂交セザルガ故ニ、意氣相投ジテ後ハ、小人ノ友ノ忽合ヒ、忽散ズルガ如キコトアラズ、友ヲ擇ブ道ハ、其心情ヲ洞悉スルニ在リ、我が榮ユル時ハ、我ヨリ請ヒテ始メテ來、我が憂フル

時ハ、請ハズシテ自來ル者ハ益友ナリ、善ヲ責メ、
惡ヲ戒メ、言談質直ナル者ハ益友ナリ、我が憂フ
ル時ハ請ヘドモ來ズ、我が榮ユル時ハ請ハズシ
テ來、其言甜ク其辭婉ナル者ハ損友ナリト知ル
ベシ、故ニ平居無事ニ當リテハ、友ノ真偽ヲ指シ
難シ、難ニ臨ム際ニ及ビテ、友ノ情見ハル、蓋、事急
ナル時ニハ、友ノ真ナル者ハ益、親近ニシテ、偽ナ
ル者ハ益、疎散セリ、サテ又人ハ朋友ノ多キホド
善キハナシ、友林ノ如キヲ視レバ、則、其德ノ盛ナ
ルヲ知リ、其友落トシテ晨星ノ如キヲ視レバ、

則、其德ノ薄キヲ知ルトイヘバ、人ハ務メテ新友
ヲ來シ新知ヲ求ムベシ、只、戒ムベキハ新ヲ以テ
舊ヲ誼ル、ナリ、舊友ハ美友ナリ、最親シムベシ、
決シテ之ヲ疎斥スベカラズ、サテ又友人相交ル
ニハ、久シクシテ益敬スベシ、敬トハ面前ニ之ヲ
鄭重ニスル謂ニアラズ、其中心互ニ推重遜讓ス
ルヲイフ、其交際ハ却リテ、淡然虚飾ナキヲ善シ
トス、始メニ厚クシテ、後ニ薄キハ、人ニ交ル道ニ
アラズ、貴賤高下ヲ問フコトナク、常ニ和易ニシ
テ邊幅ヲ修飾スベカラズ、然レドモ亦太、褻狎ス

ベカラズ、樽酒會集ノ際ナドハ、固ヨリ歡ヲ盡ス
ベシト雖、心ニ敬ヲ忘ル、トキハ、忿爭ヲ興スニ
至ルベシ、サテ又朋友ハ、互ニ真情ヲ吐露シ、相欺
クベカラズ、詐ヲ以テ友ヲ待テバ、初ハ之ヲ籠絡
スベキガ如クナレドモ、久シクシテ敗露セバ、反
リテ友ニ厭薄セラルベシ、惟初ヨリ其心ヲ盡シ、
久シクシテ誠字ナレバ、益友ニ敬服セラル、ナ
リ、故ニ損友離散スレバ、終ニ忘却スレドモ、益友
相交ル味ハ、失ヒテ後、愈思ヒ出ダサル、者ナリ、
君子ノ友ハ、薰陶漸染シテ其善ヲ成シ、小人ノ友

ハ、薰陶漸染シテ其惡ヲ成ス、平居賢者ニ親近ス
レバ、必、吾ニ益アリ不肖者ニ昵近スレバ、必、吾ニ
損アリ、賢者ノ言ハ、重厚端謹、小人ノ言ハ、刻薄浮
華ナリ、朝夕人ノ義ヲ尊ビ、道ヲ重、ズルヲ聞ケバ、
吾モ亦義ヲ尊ビ、道ヲ重、ズル心ヲ生ジ、朝夕人ノ
遊蕩ニシテ、繩檢セザル言ヲ聞ケバ、吾モ亦遊蕩
ニシテ繩檢セザル心ヲ生ズ、故ニ君子ニハ親シ
ムベク、小人ヲバ遠ザクベシ、益友ニ邂逅スレバ、
僅ニ一抵掌ニシテ別ル、ト雖、裨益ヲ收ムルコ
ト多シ、況ヤ常ニ相往來スルニ於テヤ、各人全

ク各事ヲ盡スコト能ハザルガ故ニ、上帝之ニ交
友ヲ命ジテ、以テ彼此相助ケシム、世間ノ物、格別
ニシテ用ナク、合同シテ始メテ益アルコト多シ、
人豈獨此ノ如クナラザランヤ、實ニ朋友ホド貴
キ者ハナシ、天下友ナケレバ樂ナシ、憂フル時ニ
ハ憂ヲ減ジ、欣ブ時ニハ欣ヲ増ス、豈樂カラズヤ、
相愛シ、相和シ、極メテ其親情ヲ深クスベシ、故ニ
友ノ友ニ饋リテ、報ヲ望ムハ、饋ルニアラズ、市易
者ト等シキ者ナリ、友ト我トハ二身ナリト雖、其
心ハ一ナリ、吾ガ友ハ他ニアラズ、即我ノ半ニシ

テ、第二ノ我ナリ、故ニ友ヲ視ルコト己ノ如クナ
ルベシトイヘリ、然リト雖、朋友交ルコト久シキ
トキハ、其間或ハ細故ヲ生ゼザルコト能ハズ、睚
眦ノ怨ハ深ク得失ヲ較ナルニ足ラズ、數日ノ後
必^ズ自相解釋スル者ナリ、世人動モスレバ、小嫌ヲ
以テ終ニ大隙ヲ開ク者アリ、是大體ニ通ゼザル
ガ故ナリ、他人ヨリ之ヲ見ルトキハ、實ニ惜ムベ
キ事ナリ、假令議論ニ勝ツコトヲ得タリトテ、大
功ヲ收ムルニアラズ、只、兩敵ノ交際ヲ絶ツニ至
ルノミナリ、人ノ性行短處アレバ、必^ズ長處アリ、若

人ト交ルニ、常ニ其短ヲ見テ、其長ヲ見ザルトキハ、頃刻モ同ジクスベカラズ、須臾短ヲ棄テハ、長ヲ取り、以テ其交ヲ全クスベシ、是人ヲ待ツニ、寛ヲ以テスル道ナリ、朋友ニ盡スベキ義務ハ、前條ニ述ベシガ如クナレドモ、畢竟友ノ職ハ、義ニ至リテ止マルトイフコトヲ忘ルベカラズ、言フコ、ロハ、何程親シキ友ニテモ、若大義ヲ誤リ、不正ヲ行フ時ハ、決シテ之ヲ饒恕スベカラズ、況ヤ之ガ爲ニカヲ助クルヲ以テ、友ノ道ヲ盡ス者トイハシヤ、

主從ノ道

主ハ從者ヲ使用スルガ爲ニ、雇銀ヲ與フル責アリ、從者ハ雇銀ヲ得ルガ爲ニ、使役ニ供スル任アリ、故ニ主ハ從者ニ雇銀ヲ與ヘザル理ナク、又雇銀ヲ與ヘタリトテ、之ヲ虐使シテ、顧リミザルハ極メテ不可ナルコトナリ、故ニ主ノ從ヲ待ツコト、極メテ寛厚ニシテ、慈仁ナランコトヲ要ス、已一人樂マントテ、從者ノ飢寒ヲ顧リミズシテハアルベカラズ、從者ニ過アリトテ、事ゴトニ之ヲ譴責スベカラズ、性質魯鈍ナル者ハ、諸事我が意

ニ適スル者ニアラズ、又才智發明ナル者ナラバ
僅少ノ俸給ニテ來リ事フル者ニアラズ、是等ヲ
慮ラバ、自寛恕ノ念ヲ生ズベシ、同一ノ俸銀ヲ以
テ雇ハル、者ニテモ、亦自勤ムル者アリ、怠ル者
アリ、其忠實ナル者ハ、殊ニ心ヲ加ヘテ之ヲ愛撫
スベシ、然ルトキハ、從者ノ感モ亦深カルベシ、牛
ノ耕ヘシ、馬ノ馳セ、犬ノ夜ヲ守リ、猫ノ鼠ヲ捕
ルガ如キ、皆各其用ヲ備フ、況ヤ人ノ稟賦一樣ナ
ラザルヲヤ、故ニ業ヲ授ケ、事ヲ執ラシムルニハ、
其才ニ當ランコトヲ要ス、其能クセザル事ヲ擧

ゲテ之ヲ命シ、而シテ又其遲鈍ヲ尤ムルハ、人ヲ
使フ道ニアラズ、サテ又從者ノ主ニ奉ズルハ、雇
銀ノ爲ナリ、主ノ命サヘ了スレバ、別ニ心ヲ勞ス
ルニ及バズト思フハ、是最賤ムベキコトナリ、假
令己ガ分外ノ事ナリトモ、心付キタル事ハ、深ク
主ノ爲ヲ謀ルベシ、主ニ過アリテ、己之ヲ知り、或
ハ他人ノ之ヲ話スルヲ聽カバ、忠ヲ盡シテ、之ヲ
諫ムベシ、百事主家ノ冗費ヲ省キ、一毫モ私利ヲ
營ム念アルベカラズ、主ノ目前ト、背後トニ於テ、
其勞逸ヲニニスベカラズ、主ハ從者ヲ思ヒ、從者

ハ主ヲ思ヒ、以テ互ニ其道ヲ全クスベシ、

交際ノ道

吾輩既ニ親族、朋友、師弟、主從ノ道ヲ述ベタリ、今則チ世間一般相交ル道ヲ述ベテ、此編ノ卷ヲ終フベシ、夫、人ト人トハ、同等ノ權利ヲ有スル者ニシテ、其相接スルニハ、同等ノ敬禮ヲ盡サズバアルベカラズ、天理ニ昧キ人ハ、已富貴ナレバ、貧賤ノ人ヲ輕侮シ、已貧賤ナレバ、富貴ノ人ニ諂屈ス、是只其家産身地ノ厚薄上下アルノミニシテ、所謂天爵ハ毫モ差等アルコトナシ、茲ニ一人富ミテ

貴キ者アラシニ、其隣ニ貧シクシテ賤シキ者アリ、家産ニ大小ノ別アリ、身地ニ高下ノ分アリト雖、均シク人民タルニ於テハ、更ニ異ナルコトナシ、故ニ其相交ルニ當リテハ、平等ナランコトヲ要ス、推シテ一郷一郡ニ於ケルモ皆然リ、彼貧ナリト雖、我ニ頼リテ活スル者ニアラズ、彼賤ナリト雖、我ガ使用ニ供スル者ニアラズ、只其間ニ禮節ヲ存スル所以ハ、兩個ノ人ノ關係ニ於テ生ズルノミナリ、其關係トハ、官吏ノ長官部屬ニ於ケル、商賈ノ管店小厮ニ於ケルガ如キ是ナリ、部屬

ノ長官ニ對スルハ、自敬禮ヲ加ヘズバアルベカラズ、小厮ノ管店ニ對スルモ、亦自敬禮ヲ加ヘズバアルベカラズ、是、甲ハ主管ニシテ、乙ハ隸從ナレバナリ、若シ小厮長官ニ對シ、部屬管店ニ對スルトキハ、長官如何ニ貴ク、管店如何ニ重シト雖、決シテ其勢威ヲ加フベキニアラス、故ニ天下ノ人民一ノ關係ナクシテ、相接スルトキハ、互ニ同等ノ權力ヲ帶ビ、同等ノ敬禮ヲ致スベシ、又人ニ接スルニハ、仁愛ヲ主トスベシ、人ノ困難ハ、之ヲ濟ハズバアルベカラズ、人ノ窮戚ハ、之ヲ恤ヘズバ

アルベカラズ、之ヲ濟恤スルハ、人ノ本分ナリ、敢ヘテ之ガ報酬ヲ望ムベカラズ、人動モスレバ、鐵芥ノ恩ヲ施シテ、俄ニ其報ヲ望ミ、他人ニ向ヒテハ、之ヲ誇揚シ、其報怠ルトキハ、口ヲ極メテ詬詆ス、是、小人ノ爲ナリ、恩ヲ施シテ、一一其報ヲ望マバ、之ヲ恩トイフベカラズ、是、商賈損益ヲ較ブル道ナリ、人ニ施シテハ、念フコト勿レトイヘリ、要スルニ、之ヲ心ニ記セザランコトヲ欲スルノミナリ、人ハ又忠恕ノ道ヲ盡サズバアルベカラズ、忠恕トハ己ガ心ヲ以テ人ノ心ヲ量リ、我ニ取リ

テ、不利不便ナリト思フ事ハ、人モ亦之ヲ欲セザ
ランコトヲ思ヒ、之ヲ人ニ施スコトナク、我ニ取
リテ利便ナリト思フ事ハ、人モ亦是ヲ欲スル者
ナレバ、推シテ之ヲ人ニ施サンコトヲ願フベシ、
譬ヘバ、茲ニ二ノ菓物アリ、一ハ熟シテ甘ク、一ハ
不熟ニシテ味ナシ、熟セル物ハ、我が好ム所ニシ
テ、人モ亦之ヲ嗜ムベシ、熟セザル者ハ、我が好マ
ザル所ニシテ、人モ亦之ヲ嗜マザルベシ、故ニ之
ヲ人ニ與ヘント欲セバ、其熟セザル者ヲ置テ、熟
セル者ヲ與フベシ、是ヲ忠恕ノ道トイフ、萬事此

心ヲ以テ人ヲ待タバ、人必其徳ニ感スベシ、故ニ
人ト同ジク事ヲ幹セバ、勞苦ヲ避クルコト勿レ、
同ジク飲食セバ、美味ヲ食ルコト勿レ、同ジク行
走セバ、好路ヲ擇ブコト勿レ、同ジク睡寢セバ、牀
蓆ヲ占ムルコト勿レ、人ト同ジク坐スルニ、夏ハ
已レ涼處ヲ擇ビ、冬ハ已レ暖處ヲ擇ブガ如キハ、失徳
ノ一端ナリ、凡人ノ苦ハ、我モ亦苦シ、我苦シカラ
ズトテ、人ノ苦ヲ顧リミザルコト勿レ、人ノ善キ
ヲ喜ビ、人ノ惡シキヲ憂フベシ、人ノ愁苦ヲ觀レ
バ、己之ヲ救済スルコト能ハズト雖之ヲ憂慮ス

ベシ、險心ノ人ハ、人ノ發達ヲ見テハ、之ヲ憎嫌シ
人ノ愁苦ヲ見テハ、之ヲ喜悅ス、人ノ世ニ處スル
已一人幸ナレバ、人ハ如何ニ薄命ナリトモ、我が
痛痒ニ關セズトテ、毫モ之ヲ顧リミザル者ナキ
ニアラズ、是其形體ヲ人ニ齒スベキニアラズ、金銀
セル者ナリ、決シテ人ニ齒スベキニアラズ、金銀
ノ類、吾ニ餘アリテ彼ニ不足ナルトキハ、或ハ之
ヲ假貸シ、或ハ之ヲ販興スベシ、我が餘ヲ以テ、人
ニ貸ストキハ、借ル者便ヲ得テ息ヲ納ル、是當然
ノ理ナリ、之ヲ貸シテ息ヲ收ムルニハ、中ヲ得ル

ヲ以テ貴シトス、寧輕キニ失ストモ、重キニ失ス
ルコト勿レ、吾ガ財ヲ貸シテ、吾自息ヲ定ムルニ、
何ゾ其輕重ヲ論ゼントハイヘド、原來借ル者ハ
足ラザルガ爲ニシテ、貸ス者ハ餘アルガ故ナリ、
苟德義アラバ、何ゾ彼ニ負ハスルニ、重厄ヲ以テ
セン、只允當ノ息ヲ收メテ可ナリ、是即己ヲ利シ
兼子テ人ヲ利スル道ナリ、總ベテ仁者ハ、我が身
ヲモ立テ、人ノ身ヲモ立テントスベシ、已立タン
ト欲スレバ先、人ヲ立ツトイヘリ、況ヤ我ヲ立テ
ンガ爲ニ、人ヲ傾擠スルガ如キハ、假令一時ノ福

利ヲ來スコトアリトモ、永ク之ヲ保ツベカラズ、
終ニ復、他人ノ吾ヲ傾覆スルニ至ルベシ、古ノ人
往往人ノ利ヲ貪ルヲ賤ズ、是利ヲ得ルヲ賤シム
ニアラズ、其貪ルヲ賤シムナリ、身ヲ立テ、家ヲ興
シ、業ヲ營ミ、産ヲ成スハ、利ニ藉ラズシテハ能ハ
ズ、故ニ利ヲ得ル益ハ、固ヨリ輕賤スベキ者ニア
ラズ、醫ヲ業トスル者ノ、人ノ病ヲ診シテ、其益ヲ
受ケ、書ヲ著ス者ノ、學術事業ニ資アル者ヲ作リ
テ、其益ヲ受クルハ、皆美事ナリ、其業皆人ニ益ア
リ、我ニ益スリ、何ゾ之ヲ賤シム事ナランヤ、若シ醫

トナル者、只趨從ヲ務メテ、診治ヲ疎ニシ、書ヲ著
ス者、淫蕩浮靡ノ辭ヲ作リテ、人ノ治心ヲ助クル
ガ如キハ、其業吾ニ利アリト雖、人ノ益ニアラズ、
又人ト俱ニ事ヲ興シ、利ヲ謀ラントスル者ハ、必
相與ニ推讓シテ、其益ヲ受クベシ、利ヲ見テ義ヲ
思フトハ、即、是ナリ、人ノ急ヲ周フハ、固ヨリ美事
ナリト雖、要スルニ之ヲシテ理ニ當ルヲ貴ブ、人
患難ニ遭ヒテ、濟フコト能ハズ、困苦シテ訴フル
所ナク、而シテ其資性朴訥ニシテ、心ニ愧ヲ懷キ、
敢ヘテ自人ニ求ムルコト能ハザル者アリ、是ノ

如キ人ハ、吾ニ餘ナシト雖、力ニ隨ヒテ救助スベシ、若シ人窘乏ニアラスシテ、自其業ヲ荒怠シ、財ヲ蕩シ産ヲ傾ケテ、妄ニ人ノ保庇ヲ乞ハヅ、吾ニ餘アリト雖、決シテ之ヲ顧リミズシテ可ナリ、徒ニ彼ヲシテ恩ニ慣レテ、情心ヲ長ゼシムルノミナリ、況ヤ人ノ惡ヲ濟フヲ以テ義トイフベカラズ、俗人輒モスレバ、人ノ他ニ心情ヲ盡スヲ見テ、之ヲ義人ト稱ス、人ノ爲ニ盡スハ、固ヨリ佳ナリト雖、未^タ以テ一概ニ義トイフベカラズ、人ノ美譽ヲ幫助シ、人家ノ衰頹ヲ興復スルガ如キハ、實ニ美

舉ナリ、人ノ非事ヲ幫加シ、人ノ歪行ヲ輔成スルガ如キハ、其人ノ爲ニ幾多ノ力量ヲ費スト雖、決シテ義ヲ以テ稱スベキニアラズ、故ニ人ニ物ヲ與フルモ、亦義ニ當ランコトヲ要ス、彼ニ受クベキ義アリ、我ニ與フベキ義アルトキハ、斷ジテ之ヲ與フベシ、若シ義ニ當ルト否トヲ問ハズ、人ニ啗ハシムルニ利ヲ以テシ、人ヲ陷キルハ、ニ慾ヲ以テスルガ如キハ、私惠ヲ爲スト雖、道ニ違ヘル者トス、故ニ與フベキトキハ、萬金ヲモ之ヲ與ヘ、與フベカラザルトキハ、毫髮モ之ヲ拒ムベシ、義理

ノ分別ナク、妄ニ施與スルガ如キハ、之ヲ浪費ト
イヒテ可ナリ、人ニ物ヲ與フルノ義ニ當ルヲ貴
ブノミナラズ、物ヲ取ルモ亦義ニ當ランコトヲ
要スベシ、之ヲ取リテ義ニアラズバ、錙銖モ見ル
コト勿レ、之ヲ取リテ義ニ當ラバ、千駟モ愧ヅル
コト勿レ、物ニ多寡アレドモ、義存セザルハナシ、
只義ニ當ルト當ラザルトノ間ニ在リ、吾功アリ
テ賞ヲ受クルハ其金多シト雖、我之ヲ取ルベキ
ナリ、故ニ之ヲ辭セズ、吾徳ナクシテ贈遺ヲ受ク
ルハ、其物寡シト雖、我之ヲ取ルベカラザルナリ、

故ニ之ヲ受ケズ、サテ又人ハ約束ヲ守ルベシ、凡
人ト盟約スルニ、務メテ其約ヲ違ヘザルヲ要ス、
若、其事約スマジキ事ト知ラバ、初ヨリ諾スベカ
ラズ、始ニ肯ガハザルハ、人ノ心ニ悦バズト雖、信
ニ害ナシ、約束ノ事端諸多シト雖、要スルニ言語
ヲ以テ約スルト、書契ヲ以テ約スルトノ二ナリ、
書契ノ約ハ言語ノ約ヨリモ重シ、是、言語ノ屢變
改スルガ爲ナリ、言語確實ナラバ、書契ヲ交換ス
ルニ及バヌ程ノ者ナリ、故ニ書契ニ載セストテ、
言語ヲ左右ニスベカラズ、我ガ心已ニ允シ、我ガ

口已ニ諾シ、其言已ニ人ノ耳ニ入ル、如何デカ輕
シク之ヲ變ゼン、故ニ約束ハ固クスベク、然諾ハ
重クスベシ、諾スルコト輕キ者ハ、信必寡シトイヘ
リ、若シ人ト約セシトキ、其事ノ理ニ當ルト否トラ
心付カズシテ、後ニ其非理ナルコトヲ覺ラバ、之
ヲ改ムルモ害ナシ、大人ハ言信ヲ必トセズ、惟義
ノ在ル所ノマ、ニストイヘリ、況ヤ人ノ脅迫威
逼詐騙ニヨリテ、一時其言ヲ諾セザレバ、其ガ爲
ニ大禍ヲ蒙ルガ如キ時ニ於テハ、一旦之ヲ諾シ
テ、後之ヲ改ムルモ、信ニ背ク者ニアラズ、人ニ物

ヲ與ヘント約セバ、必與フベシ、飲食ノ約ニ赴ク
ナドハ、其時ヲ違フベカラズ、遲慢期ニ後レテ、主
人ヲシテ望望然タラシムルコト勿レ、負債ハ固
ヨリ輕シク舉グベカラズト雖、經濟ノ期スル所
アリテ、事業ヲ起サントスルトキハ、一時負債ヲ
スルコトナキニアラズ、若シ之ヲ借ラバ、決シテ其
約ニ違フベカラズ、賠還ノ期至ラバ、必速ニ之ヲ
返スベシ、惡俗ノ人ハ妄ニ債ヲナシ期ニ至リテ
之ヲ返サズ、其始、借ル時ニ方リテハ、禮甚々恭シク、
言甚々遜ニシテ、其恩ニ感ズル心、日ヲ指シテ誓ヲ

ナシ、他日債ヲ責ムル時ニ至リテハ、反リテ之ヲ
怨トスルノミナラズ、其心ニ以爲、彼己ニ幾月ノ
利息ヲ收ム、其益母錢ノ額ニ上レリ、何ゾ之ヲ責
ムルコトノ刻ナルヤナド、イヒテ、債主ヲ詬罵
スルニ至ル、是、固ヨリ小人ノ事ニシテ、君子ノ道
ニアラズト雖、謹ミテ此ノ如キ行ヲナスコト勿
レ、サテ又人ハ輕シク人ノ恩惠ヲ受クベカラズ
ト雖、是ハ固ヨリ氣概ヲ養成スル言ニシテ、決シ
テ人ハ恩惠ヲ受クル理ナク、又恩惠ヲ受クル事
アルベカラズト、定メタル者ニハアラズ、若人ノ

恩惠ヲ受クルコトアラバ、必心ニ記シテ、之ヲ厚
ク報ゼンコトヲ願フベシ、其恩ヲ受クルコト公
道ナラバ、豈人ノ恩ヲ受クルヲ憂ヘン、其恩ヲ報
ズルコト公道ナラバ、豈人ノ恩ヲ受クルヲ憂ヘ
ン、人ハ只、其恩ヲ受ケタル時ノ心ヲ以テ、終始記
省セズバアルベカラズ、而シテ之ヲ報ゼザル間
ハ、身ニ負債ヲ蒙ルガ如キ思アルベシ、凡、人ノ物
ヲ借ラバ、返サズバアルベカラズ、書冊器什ノ類
人ヨリ借リタル物ハ、須、愛護スルコト已ガ物ヨ
リモ厚クスベシ、之ヲ看、之ヲ用、并テ、其事纔ニ畢

ラバ、即時ニ返還スベシ、之ヲ愛惜セザルノミナ
ラズシテ、反リテ之ヲ損壞シ、或ハ又之ヲ他人ニ
轉貸シ、失ヒテ返ササルニ至ルハ、不徳ノ極ナリ、
又凡、人ヨリ附托ヲ受ケタル物ハ、決シテ之ヲ没
スベカラズ、人ノ書信ヲ附スルガ如キハ、速ニ其
贈ルベキ人ニ送ルベシ、或ハ之ヲ沈滞シ、或ハ之
ヲ開拆スベカラズ、又人ト並ビ坐シテ、人ノ私書
ヲ窺フベカラズ、人ノ几案上ニ置ク所ノ書簡冊
子ノ類ハ、一切之ヲ觀看スベカラズ、好ミテ人ノ
密事ヲ聽クベカラズ、道ニ道チタル物アラバ、之

ヲ私有スベカラズ、妄ニ人ノ言語ヲ笑フベカラ
ズ、言語ハ國國ノ土風ヲ存スル者ナレバ、假令如
何ナル高貴ノ人ト雖、自其方言ヲ含存シテ、ナマ
リトイフ者アリ、況ヤ其中ニ徃徃古語ヲ存シテ
貴ブベキ者アルヲ、之ヲ笑フ者ノ語言、反リテ識
者ニ笑ハル、コト多シ、此外人ト相交ル上ニ就
テハ、種種ナリト雖、畢竟其處置仁愛ニシテ信義
ヲ守リ、恭敬ニシテ倨傲ナラズ、人ノ爲ヲ慮リ、人
ノ便ヲ慮ルトキハ、果シテ交道ニ負クコトナカ
ルベシ、凡、世界萬國ハ人ニヨリテ立ツ者ナレバ、

一郷一村ハイフニ及バズ、郡縣邦國皆人民ノ親和ニヨラズシテハ治ルベカラズ、故ニ人民タル者ハ、皆國家ヲ愛シ、租税ハ期ニ及ビテ必之ヲ納メ、兵役ハ年ニ隨ヒテ必之ヲ勤メ、其他一切國家ニ資益アル道ハ、必相與ニ其分ヲ盡スベシ、將又人ハ、人ヲ愛シ國ヲ思フノミナラズ、推シテ禽獸草木ノ微ニ至ルマデ、必之ニ對スル務ヲ盡スベシ、啓蟄殺サズ、方長折ラズトテ、凡地球ニ生活スル者、如何ナル物ト雖、皆國土ノ用ヲナサバルハナシ、妄ニ之ヲ傷害セズ、妄ニ之ヲ消費セズ、其

生ヲ愛シ其力ヲ養ヒテ、一物ヲモ暴殄スルコトナカルベシ、

明治十三年九月十四日版權免許
同十四年四月出版

定價三拾錢

著述兼出版人

土岐政孝

東京神田區小川町一番地

賣捌書肆

青山清吉

同小石川區大門町廿五番地

